

## <第2期中期計画指標案>

### I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組

#### I-1 教育に関する取組

**指標** (計画本文 5ページ)

- ◆学部入学者の市内出身者比率 33%
- ◆海外派遣プログラムへの参加者割合 15%
- ◆留学生の比率 3.5%
- ◆海外の協定締結校数 16校
- ◆看護学科卒業生の市内・県内就職割合 70%

#### I-2 研究の推進に関する取組

**指標** (計画本文 6ページ)

- ◆外部研究事業受入件数 20%増
- ◆治験受入件数 30%増
- ◆横浜市の審議会等への本学の教員の参画割合 30%
- ◆大学が開催する生涯学習講座数 年間100件 (うち本学の教員による講座 90%)

### II 附属2病院に関する目標を達成するための取組

**指標** (計画本文 9ページ)

- ◆先進医療の承認件数(第1期も含めた累計)：(附属病院) 27件、(センター病院) 11件
- ◆紹介率：(附属病院) 80%以上、(センター病院) 90%以上
- ◆逆紹介率：(附属病院) 50%以上、(センター病院) 60%以上
- ◆平均在院日数：(附属病院) 15日未満、(センター病院) 15日未満
- ◆病床利用率：(附属病院) 90%以上、(センター病院) 90%以上
- ◆人件費比率：(附属病院) 50%未満、(センター病院) 50%未満
- ◆医薬材料費比率：(附属病院) 35%未満、(センター病院) 33%未満

### III 法人の経営に関する目標を達成するための取組

**指標** (計画本文 12ページ)

- ◆(大学)人件費比率:53%未満
- ◆(病院)人件費比率:(附属病院)50%未満 (センター病院)50%未満

## I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組

### ◆学部入学者の市内出身者比率 33%

22年度 28.2% (254人/入学者総数 901人) ⇒28年度 33% (274人/入学定員 830人)

### ◆海外派遣プログラムへの参加者割合 15%

22年度 7.2% (292人/学部生 4,027人) ⇒28年度 15% (学部生 12.5%+大学院生等=600人強)  
※旧学部・研究科を除く

### ◆留学生の比率 3.5%

22年度 2.72% (128人/全学生数 4,712) ⇒ 28年度 3.5% (165人/全学生数 4,712)  
※旧学部・研究科を除く

### ◆海外の協定締結校数 16校

22年度 10校 ⇒28年度 16校

### ◆看護学科卒業生の市内・県内就職割合 70%

21年度卒 39.6% (40人/卒業生 101人) ⇒28年度 70% (70人/定員 100人)

### ◆外部研究事業受入件数 20%増

21年度 488件 ⇒ 28年度 585件

### ◆治験受入件数： 30%増

21年度 34件 ⇒ 28年度 44件

### ◆横浜市の審議会等への本学の教員の参画割合 審議会等の総数の30%

22年度 22.7% (27件/審議会等総数 120件) ⇒ 28年度 30% (35件/審議会総数 120件)  
※28年度審議会総数は仮定値

### ◆大学が開催する生涯学習講座数 年間100件 (うち本学の教員による講座 90%)

21年度 85件 ⇒ 28年度 100件 (100件×6年間=600件)

## III 法人の経営に関する目標を達成するための取組

### ◆人件費比率

(大学) 53%未満 (人件費/経常収益)

22年度決算見込 53.6% ⇒ 23年度 53%未満

(病院) 附属病院：50%未満 センター病院：50%未満 (人件費/医業収益)

附属：22年度決算見込 50.9% ⇒ 28年度 50%未満

センター：22年度決算見込 48.5% ⇒ 28年度 50%未満